



医療法人 祥佑会 藤田胃腸科病院

藤田胃腸科病院たより

第5号

発行日：令和4年11月吉日

〒569-0086 大阪府高槻市松原町17-36

TEL：072-671-5916

FAX：072-661-5188



ご挨拶

理事長・院長 本郷仁志

医師会の先生方には、日頃から大変お世話になり誠に有難うございます。

当院は消化器病のみならず、生活習慣病や健康維持のための予防医学にも力を入れています。昨年8月には電子カルテの刷新に合わせて、健診部を正式に発足

させて、従来の結果報告書を人間ドック学会評価基準に準拠した形式に改変しました。この号では、健診部の業務についてお伝えします。人間ドック・健診を希望される患者さんがおられましたら、ぜひご紹介を宜しくお願いいたします。



当院の人間ドックの特色について

特定の病気の有無を確認する「検診」と違って、全身の健康状態を評価する人間ドックなどの「健診」は全診療科が揃う総合病院で行うイメージがあるかも知れませんが、婦人科健診（乳房検査、子宮頸がん細胞診）を除いて、当院でも十分に対応できると考えています。

日本人の死因1位は悪性新生物（がん）で、生涯のうちに男性3人に1人、女性2人に1人ががんにかかっています。がん死亡者数が多い臓器の順位（男女計）は、1位肺がん、2位大腸がん、3位胃がん、4位膵臓がん、5位肝臓がんで、肺がん以外は当院が専門とする消化器系のがんです。

人間ドックにおける最大の関心事はがんの有無ですから、受診者全員に代表的な腫瘍マーカーを測定しています。当院では早期の胃腸がんは内視鏡的治療（EMR, ESD）で対処し、各種がん化学療法（入院、外来）も行っています。手術適応のある消化器がんや専門外のがんについては適切な医療施設に紹介します。

続いて日本人の死因（男女計）の2位は心疾患、3位老衰、4位脳血管疾患です。2位と4位は動脈硬化が進行して生じる病気です。国はメタボリック症候群を早期発見して動脈硬化を予防するために特定健診を導入しました。当院の人間ドックでは、高血圧、脂質異常、糖代謝異常の評価に加えて、動脈硬化の程度を把握するために血圧脈波検査を全員に施行しています。

また、3位老衰の一因となるフレイルなどの身体の衰えに早く気付いて保健指導ができるように、人間ドックの質問票に、75歳以上の高齢受診者には後期高齢者健診と同じ質問項目を含めています（75歳未満では特定健診と同じ項目を含む）。

当院の人間ドックは小規模ですから、受診者に余裕をもって対応できます。内科診察時には、医師が治療中の病気や前回人間ドックの指摘事項を確認して適切に助言します。内視鏡検査では、丁寧に前処置を行い希望者には鎮静剤を用いて苦痛のない検査を行っています。



当院の人間ドックの概略について

【人間ドック】

検査日時と費用

- ・2時間ドック（火、木、金曜日、14：00～16：00、税込40,700円）
- ・1泊2日ドック（火、木、金曜日、2時間ドック＋翌日午前中：大腸ファイバー、昼食付、税込66,000円）
- ・定員があり、予約をお願いします

検査項目と内容

内科診察：問診 胸部部の診察
 身体測定：血圧 心拍数 身長 体重 BMI 腹囲
 眼科系：視力 眼底検査 色神 [初回のみ]
 聴力：1,000Hz 4,000Hz
 呼吸器系：肺機能検査（%肺活量 1秒率 1秒量）
 尿検査：蛋白 潜血 比重 pH ビリルビン ウロビリノーゲン
 ケトン体 赤血球 白血球 扁平上皮 細菌
 便潜血：免疫学的便潜血反応（2回法）
 血液一般：赤血球数 Hb Ht 白血球数 血小板数 MCV
 MCH MCHC 血清鉄 白血球分画
 肝・胆のう・膵機能：AST(GOT) ALT(GPT) ALP γ -GTP
 LDH 総蛋白 Alb T.Bil D.Bil ChE
 A/G比 血清・尿アミラーゼ
 脂質：総Chol HDL-Chol LDL-Chol non-HDL 中性脂肪
 糖代謝：血糖 HbA1c 尿糖
 尿酸・腎：尿酸 尿素窒素 クレアチン eGFR
 電解質：Na K Cl
 肝炎：HBs抗原 HCV抗体
 梅毒：TPHA定量 RPR定性
 CRP 血沈
 RF定量
 血液型 [初回のみ]：ABO型 Rh型
 腫瘍マーカー：CEA AFP CA19-9 [全員] PSA [男性のみ]
 骨密度：骨密度MD法 [女性のみ]
 胸部X線撮影：直接レントゲン法（2方向）
 心電図：12誘導
 血圧脈波検査：ABI-PWV
 上部消化管：内視鏡検査 経口・経鼻（生検も可能）
 又はバリウムX線検査
 腹部エコー検査：肝臓 胆嚢 膵臓 腎臓 脾臓 膀胱
 腹部大動脈 前立腺 [男性] 子宮・卵巣 [女性]
 下部消化管 [1泊2日ドックのみ]：大腸内視鏡検査

[注]

- ・眼底写真の診断は某大学眼科に依頼
- ・腫瘍マーカーの測定：
CEA AFP CA19-9[全員] PSA[男性のみ]
- ・骨密度の測定[女性のみ]
- ・血圧脈波検査(ABI-PWV)を施行[全員]
- ・腹部エコー検査は骨盤内臓器を含む[全員]
- ・内視鏡検査では鎮静剤が使用可能

オプション検査

頭部CT検査、胸部CT検査、腹部CT検査、
 内臓脂肪CT測定、ヒッロリ菌尿素呼気テスト、
 InBody体組成分析、LOX-Index、Viewアレル
 ギー、甲状腺機能検査（TSH, F-T3, F-T4）、
 骨代謝マーカー（BAP, NTx）

健診結果報告書と結果説明

- ・健診結果報告書は健診日から約2～3週間後に郵送します。
- ・健診結果報告書の内容について医師から直接説明をお聞きになりたい方には、火曜日16:00～17:00の時間帯に、来院していただくか又は電話にて対応します（無料）。電話にて予約をお願いします。
- ・内視鏡検査で生検を受けた方の病理組織の結果説明や、健診結果に基づいて再検査や精密検査を希望される方は、通常どおりの外来受診をお願いします。

【その他の健診・検診】

企業健診、特定健診・特定保健指導、後期高齢者健診、大腸がん検診、胃がん検診、肺がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診などは、毎日（月～土）行っています。定員があるので、電話で予約して受診してください。なお、通常の外来診察（保険診療）との同日受診はできません。

【保健指導】

健診では病気の早期発見・治療（2次予防）だけでなく、受診者の行動変容を促して生活習慣を改善させ病気を予防（1次予防）する取り組みも重要です。

当院では2人の人間ドック健診情報管理指導士（通称：人間ドックアドバイザー）が中心となって、受診者に寄り添った“心動かす保健指導”に努めています。

（文責 健診部：中嶋俊彰）